

1. 件名：浜岡原子力発電所3号炉及び4号炉の新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年8月8日(火) 13時30分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官※、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、井清係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 原子力土建部長
他8名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・浜岡原子力発電所 基準地震動・基準津波等の審査スケジュールについて

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	はい。それでは時間になりました。規制庁スズキでそれでは時間になりましたので中部電力との面談を始めたいと思います。
0:00:11	今日の面談は先週金曜日のですね 1178 回審査会合の指摘事項の確認と、
0:00:18	ということで、中部電力から本日付けで 1178 回審査会合の指摘事項と、
0:00:25	ということで 1 枚資料できてますので、まずは中国中部電力の方からですね指摘事項についてどういうふうな形で
0:00:33	受けとめているかということで、まずご説明をお願いします。
0:00:37	はい。中部電力の尾川です。
0:00:39	8 月 4 日の日に実施いただきました。
0:00:43	1178 回
0:00:44	の審査会合の、
0:00:47	きました実績事項につきまして、資料に基づいてご説明をさせていただきますしたいと思います。
0:00:52	ではよろしい
0:00:55	はい。中部電力の盛です。A41 枚で本日の資料をご用意しております。1178 回のご指摘事項についてということでこちらの資料について説明させていただきます。
0:01:05	まず一つ目 1 ポツとして、説明内容は、地震による津波について、
0:01:10	2 ポツ目ご指摘事項について、大きくは津波発生を組み合わせと、海域の活断層による地殻内地震の津波評価。
0:01:18	その中で、3 ポツにまとめてきております
0:01:21	まず、津波発生を組み合わせについて、プレート間地震と海洋プレート内地震の組み合わせ要否について、
0:01:29	審査ガイドに照らし、敷地の 4 月的背景、津波発生要因の関連性に関する既往知見と、事実関係を十分に検討し、
0:01:37	プレート間地震と海洋プレート内地震を組み合わせる必要がないという論理構成を再整理すること。
0:01:44	続いて、海域の活断層による地殻内地震の津波評価については、一つ目。
0:01:49	検討対象とする地震の選定について、
0:01:52	アベの予測式による評価が簡易的なものであることに留意し、
0:01:56	基地に大きな影響を及ぼす可能性のある地震を漏れなく検討、選定するという観点から、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:02	敷地に近い 17 断層も検討対象とすること。
0:02:06	二つ目として、5、18 断層の傾斜角のパラメータスタディの範囲について、
0:02:11	南海トラフの周辺の逆断層タイプの断層の傾斜角に係る企業知見を整理した上で、
0:02:19	津波評価上十分な保守性を有する根拠を説明すること。
0:02:24	また、断層上端深さのパラメータSARRYの範囲は、津波評価上、0 キロまで考慮すること。
0:02:29	以上の 3 点にまとめてきてございます。説明は以上で、
0:02:36	はい。
0:02:36	ありがとうございます。組み合わせのところは一応、会合の間では、
0:02:42	私、あとアノ部長の大嶋の方から、運転かいうとして、一応日本海溝との比較或いはいわゆる浜岡のサイト特性というか逆断層型のプレート内イシイ
0:02:55	そもそも、
0:02:56	あるという特徴がある、話から展開をしていってより多分起こりにくいみたいな説明をしたいんでしょうという。
0:03:03	後者の話と、あとは前者の方は内閣府の方です。は想定してやったかな。あとは多分企業のその発生事例なんかをもとに組んでいる方と、
0:03:13	一応なんか二つ並立してはいつつもそう、二つの考え方があるようだねというところは多分会合で、
0:03:19	やりとりさせていただいたと思いますので、
0:03:22	あとはここには書いてないんですけどこれはご理解いただいていますけど一応海域活断層、
0:03:28	の方は組み合わせを考慮するというので、多分あちらもそのどういう地学的背景で、組み合わせを考慮するんだみたいな。
0:03:36	ものは、そちらは、前回コメント回答だったんで、あの中には書いてなかったと。
0:03:42	多分そこも合わせてですね。
0:03:44	水することによってこの活断層かプレート内、これの組み合わせ要否、
0:03:50	片方組み合わせ型は組み合わせないっていうところが、
0:03:53	話として全体が筋が通った説明になるんじゃないかということで趣旨でお伝えしていますので、
0:04:00	ここはよろしいですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:04	はい。中部電力の盛です。会合の中でお話させていただいて、議論させていただいた通りと思っております。鈴木さん今おっしゃられた通り、
0:04:13	海域の火山層の方を考慮するという地学的背景と関連性、
0:04:17	と、一方で海洋プレート内地震を考慮しないというところの地学的な背景と関連性についてあわせて次回のコメント回答の場でご説明させていただきたいと思えます。
0:04:28	以上です。
0:04:31	はい。
0:04:32	ちょっとここは今回、御社初めて海域の活断層の組み合わせをして、それとの対比という形でプレート内は考慮しないと。
0:04:41	ということでここはちょっと、初めてのこういう判断事例というか、にもなりますので、このあたりはお互いじっくり議論をして最後、認識を合わせて、
0:04:52	いきたいと認識お互い認識を合わせて合意して審査という形ですね、やるということで、すいませんもう1回ここはコメント回答となっております。
0:05:00	あと、海域の活断層の方ですね。
0:05:03	これはアベの式の方は、最後ちょっと17断層を検討対象とすること。
0:05:09	とはなってますけど、挙手Cとしては何か17マツオ選ば選ばせるというか、
0:05:15	選ばせるために別に指摘したわけじゃなくて、一応そこは
0:05:20	あまり陸域も含めて評価をしてその結果17番宗、敷地から七つをもうこれは選ばれるんじゃないかというのは、こちらも
0:05:29	ざっくりとモーメントとか断層長さを見ると、多分選ばれるんじゃないかと。
0:05:37	ここは選定観点から、
0:05:39	陸今陸域も含めて評価を、
0:05:43	長さで評価をして、その結果多分必要に応じて柔軟断層を選ばれるんじゃないかという。
0:05:49	趣旨で一応言ってますので、
0:05:51	陸域も含めて評価をしちよつともうちよつと、あの会合の音声、最後のまとめの発言とかも、
0:05:58	いただきたいと思えますけど。
0:06:01	その結果敷地に必要に応じて敷地に近い柔軟性も検証対策することということで、
0:06:07	多分選ばれるんだろうと思って、すみません、指摘はしてますけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:14	ここもあの場で一応やりとりはあって、多分、
0:06:19	本来当然陸域にあるものが津波を起こすわけでないってのは当然お互い認識は、
0:06:25	した上で、あくまで簡易予測ということと、その項目は敷地に影響が及ぼす可能性があるものを、
0:06:32	網羅的に極力残すっていう趣旨で、指摘をしてますので、
0:06:37	そこはよろしいですかね。
0:06:43	はい。承知しました。中部電力の森です。最後のところ、ちょっと結論で今の段階で17断層の検討対象とすることというところが少し書き過ぎているところというご指摘については理解しました。
0:06:56	あくまで簡易的な評価なんで、陸域海域含めた評価もしてみてもその上で、漏れがないっていう観点からきちんと選定されていることを説明することと、
0:07:07	もしくは検討対象必要に応じてふやすことというふうに少し、指摘事項については修文さしていただきたいと思います。
0:07:15	はい。よろしくお願ひします。なんでこう一応ここ会合の場でも、
0:07:20	その後、私の後に、名倉他もお話をしてますけど、一応ここはあくまでそのスクリーニングをして簡易評価でスクリーニングするときに、カーフェリー肝って話なので、
0:07:31	当然ながらその詳細評価するときにまで、陸域で津波を起こすわけじゃないんで、あくまでこのスクリーニングの時についていう趣旨でお伝えしてますんで多分そこはご理解いただいてるんじゃないかと思います。
0:07:44	次は1518ですかね。
0:07:48	これは、
0:07:50	何だろうなあ。
0:07:52	ちょっとやりとりのところで最終的にこの傾斜角のパラスタの範囲、
0:07:58	これは津波評価をする上で、きちんと十分なんですかというところはそうなんですけど、
0:08:03	ちょっと間こまであれですかね限定したやり方、ちょっと矢谷さん。
0:08:11	規制庁谷です。
0:08:13	これねこの今の指摘の残し方だったら、
0:08:18	何か南海トラフの逆断層タイプの断層傾斜角に、
0:08:23	かかる企業知見が整理できていないっていうのが問題になってるような書き方になってんですけど、いやそうじゃなくて、518断層とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:33	地質調査でどこまで明確になってるのかっていうのが違う断層同士を、同じパラスタの範囲でいいんですかってそこが
0:08:44	説明して欲しいことなんですよね。そのために例えば、例えばとして手法として、
0:08:53	その周辺の
0:08:55	知見を整理するとかそういうことも必要なんじゃないんですかっていうことであって、
0:09:00	何か主従が、
0:09:02	ちょっと違うのかなっていうふうに思っ
0:09:05	ていますけど。
0:09:08	その辺は伝わらなかったですかね介護で、
0:09:19	はい。中部電力の盛です。
0:09:22	承知しました。ちょっと、
0:09:25	58 の傾斜角、そもそも断層の傾斜角が見えていない、後 18 の傾斜角のパラメータスタディの範囲についてという、少し
0:09:35	修飾を出させていたきたいということと、
0:09:39	地形の整理の部分は例えばということで、谷さんから多分当日も発言あったと思いますので、ちょっとその部分す長、追記する、した上で、
0:09:49	わからないものについて十分保守性が、
0:09:52	あるよということを説明すること必要に応じてもう少し検討を加えることということ。
0:09:57	趣旨でよろしかったでしょうか
0:10:03	はい。多分、そのご理解でよろしいかと思ってまして、規制庁スズキですけど、
0:10:09	何ていうか、もともとの地質調査で、
0:10:12	ある程度、6 キロでしたっけ。
0:10:14	かつ 6 キロの下の +2.8 キロぐらいまでかな。
0:10:18	と断層傾斜角がみずからはっきりわかってる御前崎、
0:10:22	海脚清。
0:10:23	あそこについてまでは行っているわけではなくてですね、なんでちょっとその違いがわかるようにしないとこれだと。
0:10:30	あれ、傾斜角のパラスタ範囲ってこれ逆断層で、その十分保守性を、
0:10:35	何か他のものも含めてやると、何か御前崎海脚西部に対しても、
0:10:40	っていうようにもですね、見えてしまうんで、ちょっとそこは主旨を、
0:10:44	ここはご理解いただいているんだと思うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:47	うちの事故の指摘、コメント回答するときに、その趣旨が抜けてしまわないようにということでの話です。
0:10:57	税務
0:10:58	まあまあ調整分を、その形をやっていくと多分成分の話にも使えると思いますけどね。あとは南海トラフのって言った時にちょっとどのあたりまで手を広げるかっていうところは、
0:11:10	あんまりねえ。
0:11:12	どこまでですかね。
0:11:14	西西に広げていったとしてもそのデータ見てじゃあ何だっという話にもなるので、
0:11:19	ちょっとそこはある程度テクニクな、類似性ある範囲にとどめるのがいいんじゃないかと思いますけどね。
0:11:25	はい。
0:11:26	あと状態笠間ここはもう何ていうか、現状のところでは評価上、このやり方しかないよねという、
0:11:34	ところで、あくまで津波の評価上の扱いという話なので、
0:11:38	ここは端的に結論だけでいいかと思いますけどね。
0:11:43	協会もオノ場で議論をしてというところは、
0:11:48	この通りですし、あと組み合わせのところは少し時間差の話もしましたけど、そこはちょっと組み合わせの、今、もう今回書かれていること。
0:11:57	ちょっとここで整理した情報をもとになっていくと思いますので、
0:12:05	一応、あくまで最後議論のまとめとしてもそこまで徳田して入ってませんけど、
0:12:10	一応時間差のところっていうのは、
0:12:13	グループは説明してもらわなきゃいけないんで、
0:12:17	そこも抜け、
0:12:18	っていうのは、受けとめとして抜けてはいないですよ。
0:12:24	はい。中部電力の盛さん。もちろん承知しております。まずは組み合わせをどういうふうにするのかというところがまず第1ということだと認識してますので、そこについて答えさせていただいた上で、
0:12:36	組津波の組み合わせの段階ではそこを踏まえて、きちんと時間差の検討方法についても説明させていただきたいと思い
0:12:46	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:48	ってということで今回これ引き続き審議ということであまり買い物まではちょっとどのタイミングで回答みたいな話にはなりませんでしたが一応これ、
0:12:58	地すべりのものと違ってあれはもう何かの折に結果だけ見せてくれれば、
0:13:04	一応これはきちんとコメント、コメント回答。
0:13:08	で1回審議をさせていただきますんで、ちょっと地すべりをどれだけ合わせるかっていうのはあるかもしれませんがね。
0:13:14	はい。中部電力天野でございます。
0:13:17	スケジュールについては、また改めて直してオダCしようと思ってますが、
0:13:23	今考えてるのは地震による津波のコメント回答とできれば、プレート間のロジックのところも併せてこの間、佐口さんからもご指摘あった通りやっぱり、
0:13:36	ここ、
0:13:36	個別個別決まらないと組み合わせいけないっていうところもあるので、まず可能であればそのようなパッケージにして、早めに持っていきたいなというふうに考えて
0:13:46	ちょっとスケジュール組み直し次第また
0:13:50	前回の審査同様、
0:13:52	も持ってきてご説明をさせて
0:13:58	はい、わかりました。スケジュールは逐次その時のデータコメントと、そのぐらいどれに対応時間どのぐらいかかるかってところを踏まえて、
0:14:07	またご検討いただければと思います。はい。藤氏議論ということではなかったですけど、地質の方はですね、一応会合の場でお答えしたかった趣旨というのは一応、
0:14:21	原則論というか基本的にはこういう調査ものって元に方針を示してってというのは去年、
0:14:27	9月ですかね。
0:14:28	そういう整理をしたけれども、一応本件ですかね1断層群のこの本件に関しては、多分むしろ大嶋の方からありますけど今回新たにかなり範囲を広げて、
0:14:39	大掛かりのフレンチも掘ってということで、少し説明来るのにも、
0:14:45	時間がかかるのかなという。
0:14:47	ちょっとそういう話で、何が何でもその早く持ってきて下さいよとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:52	そういう話では、ああいったつもりはありませんので、多分そこは何を付加してる中で、ご理解をいただいているんじゃないかと思えますけど、大丈夫ですかね。
0:15:02	中部電力浜名でございます。はい。何が何でも早くとは思っていない。一方で、内藤管理官からお話あるようにやっぱり、
0:15:11	方針として先に、
0:15:13	こういうことをやるんだっていうのをお示ししないことには、後で手戻りがあって、要は今の審査の効率化に反するっていうご趣旨も理解してますんでちょっと適切な時期ってのはまた、
0:15:25	スケジュール描きながら資料まとめた上で、
0:15:29	ご説明したいと思っておりますいずれにしてもまず、
0:15:33	次、地震動をやって津波仕上げるというところを最優先で、
0:15:37	進めさせていただきますので中出氏、
0:15:41	説明内容のボリュームなんかを見て、
0:15:43	何かとパッケージでご説明できそうなそういうタイミングもまたご相談申し上げたいなと思ってます
0:15:49	1回、これもあわせてスケジュール、もう1回、再考してご説明いたします。
0:15:55	はい、わかりました。
0:15:57	極力、先に方針を固めた方が手戻りがないのはもちろんそうなんですけど、一方でじゃあどこまでそれをね早く、
0:16:05	固めて、
0:16:06	議論をして、
0:16:08	いうふうに思ってくれるかにもよりますんで、ちょっとそこらあたりは、
0:16:12	あまり杓子定規ということではないですよねと言ってる話だけで確認をさせていただいた次第です。
0:16:19	以上、どうですかね他、
0:16:22	その成果も特に
0:16:24	会合での、
0:16:26	指摘でとりあえずすてきへの対応は少し、これから金曜日の火曜日ですから、
0:16:34	これから検討されて、ちょっとその検討状況ですかね踏まえて少しスケジュールを組んでまた、
0:16:41	超勤だ等を、全体のスケジュールもしアップデートしたものを、
0:16:46	もし話を伺えるんだとすると、直近だったですかね基準地震動の方が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:52	ヒアリング資料も出てきて今後ひばリングで確認してということになりますので、何かしらの折にということだと。
0:17:00	はい。
0:17:02	加茂でございます。基準地震動のヒアリングの時、
0:17:08	ぐらいにはご説明し、したいと思っております 1 回目なのかちょっと 2 回目なのかっていうのは、中身等が調整しながらになりますが、特にバーチャートの部分の、
0:17:19	今月通りの、
0:17:20	御説明したいかというところをはっきりわかるよう
0:17:24	まとめて参りたいと思います。
0:17:27	はい。
0:17:27	はい。あんまり会合で議論するものでもないので、別に 2 回 1 回目のヒアリングで持ってきてっていう多分そういうことは、ぜひなものではありませんから。
0:17:39	会合で、配る前に、どこかのヒアリングで、
0:17:45	一旦説明をという、そのつもりで考えていただければ結構
0:17:49	はい。
0:17:50	さて、よろしければラップアップはぐらいでよろしいですかね。
0:17:56	特に一部電力から、会合の関係でありますか。大丈夫ですか。はい。中部電力もです特に、しっかり内容確認できましたので、コメント対応。
0:18:08	進めて参りたいと思います。
0:18:11	はい。よろしく申し上げます。
0:18:13	佐口
0:18:17	規制庁、佐口ですけど 1 点だけ確認させてください。
0:18:22	最後の方に、最後、石渡委員から、
0:18:27	正断層とか逆断層の話で、これ、
0:18:31	3.11 以前と以降では、どうというふうに違いがあるのかと。
0:18:36	そういう話っていうのは、今のこの資料でいうと、
0:18:40	企業知見と事実関係を十分に検討しこの中に含まれるという
0:18:45	理解でよろしいでしょうか。
0:18:48	はい。中部電力の盛です。はい。おっしゃる通りで、我々としてもこの中で 3.11 の町費用知見、事実関係も整理させていただきたいと考えて、
0:18:58	はい規制庁佐口です確認に行きましてありがとうございました。
0:19:07	はい。それでは、会合のやっぱ確認は以上としまして、
0:19:13	あとはですねこれは 8 月 1 日付けで基準地震動の策定と、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:20	ということでですね。
0:19:21	資料は出てきていて、
0:19:26	ある程度その冒頭の概要は手短かにまとめようとしたのを、かなとは思ってますけど。
0:19:34	本当ですね、これ一。
0:19:36	特に
0:19:37	途中で申請時からのへんかサブみたいなものを書いたりはしてるんですけど、
0:19:43	特にその免震の基準地震動として、今のもので十分だっていうのは、どういう、ガイドなんかにも照らしてどういう方針で検討して、どういう項目を
0:19:53	どういう方針で検討していくんだとかっていうのがですね、
0:19:57	何かないままに後ろにいやこんなことは試検討しました。これで、
0:20:02	というものが、結果だけどんどん出てきていて、あと断層モデルの、
0:20:05	方も、応答スペクトル、断層モデルと比較して、
0:20:09	踏まえてだったかな、断層モデル地震動評価を踏まえて応答スペクトルを、
0:20:14	Ss-Dを決めますって言うてるんですけど。
0:20:17	なんかどう踏まえるのかな。にも、
0:20:19	何か詳細語られないまま、踏まえた結果スペクトルはこうなりましたとかですね。
0:20:24	ちょっとすぐ結果の方に飛んでしまって、どういう考えでこうSsを、
0:20:30	決めていったのか。
0:20:31	あともう1点断層モデルの方も、
0:20:34	これなんですかね1期Ss-Dを一部周期体で超えたものをすべて、
0:20:40	選んでいるようでもなく、多分その中でさらに二段階で絞り込んでるんだと思うんですけど。
0:20:47	何かそもそも母数が幾つあって、Ss-Dを超えたものが幾つあって、一部集計ですよ、そんなからこういう考えでさらに絞り込んでいって全部で、最後、20、
0:20:57	幾つでしたっけそれぞれ
0:20:59	選ばれてっという、なんかそういうちょっと考え方とか作業のフローとか、そういうものですね。
0:21:04	抜け落ちてけ、できるだけ短く、端的にまとめようとしたのかもしれないんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:10	ほんと考えが見えないまま結果ばかりが出てきているので、
0:21:14	こそ、ここはですねえ、何かこの状態で1回、
0:21:20	ヒアリングして、何でその場で今のようなですね、もうちょっと考え方を 出してくださいよみたいな話を、
0:21:27	こう言ってからっていうと、かなりそちらも、
0:21:31	御和気とかから作業スタート。
0:21:33	手もかかるでしょうから、
0:21:35	もっとこれ1回資料、
0:21:37	出し直していただけないですかねとももちろん今、詳細な中身とかですね スペクトルの形とかっていうのはもちろん現状は1日のもので、
0:21:45	私も見てますけど、
0:21:47	これ例えば免震の方もですね、設計側の考え方みたいなものも、
0:21:53	含めて、
0:21:54	ヒアリングで確認してっていうと、1回分多分ヒアリング無駄になるの で、
0:22:00	少し策定方法方針とか考え方みたいなものをもう少し、前半の冒頭で語 った上で、
0:22:07	後半結果とかですね。
0:22:09	その方針に従った検討内容っていうものを書いていただきたいんですけ ど。
0:22:14	いかがですかね。調整か何か付け加え何か付け加えることありますで しょうか。大丈夫。
0:22:21	中部電力の岩瀬です。コメントありがとうございます。
0:22:25	どうあれ、
0:22:27	すいません、すいません、ごめんなさい江藤じゃさっき調整官すいませ んお願いします。
0:22:33	あ、すいません名倉です。
0:22:38	待ってください。梅田。
0:22:42	今冒頭鈴木がお話したことってというのは、
0:22:46	指摘事項という形でお伝えすると。
0:22:51	基準地震動の策定結果及び、
0:22:55	規制基準の当初申請時からの変更点の概要。
0:23:00	論点や変更点等の説明上のポイント。
0:23:04	それから変更点論点等のそれぞれの基準適合の論理構成とその根拠 等について、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:11	わかりやすく整理して説明していただきたい。
0:23:16	というのが、
0:23:17	こちらの、
0:23:19	最巢提出。
0:23:22	再生率再提出を求めるときの指摘の内容です。
0:23:27	それで、
0:23:30	論点とか変更点の主なものっていうことでは、
0:23:35	おそらく資料読んでいくと、3点かなと思っていて、
0:23:40	免震設計に用いる基準地震動としての、
0:23:44	その検討地震の選定、地震動評価の適切性。
0:23:48	それから二つ目が模擬地震版の作成方法の変更の妥当性、三つ目が、断層モデル手法を用いた手法による基準地震動の策定方針、
0:23:58	方法策定結果の妥当性、
0:24:00	三つぐらいの、こういった論点とか、変更点。
0:24:06	に関して、
0:24:08	それが明示されて、最初にもう明示されていないっていう話と、それが何をどういうふうに確認すれば、
0:24:16	予想できるのかというところの論理とかフローも何も示されていないので、
0:24:23	このところをちゃんと示してもらいたい。
0:24:25	そうしないと、これ、資料として読みませんよ。
0:24:29	ということです。
0:24:31	従って、越冬隊再提出してもらって、仕切り直しをした方が、会合とか、
0:24:39	ヒアリングを効率的に進めていく上では、
0:24:43	そうしていただいた方がいいのかなというのが、今の所感です。
0:24:48	これに対してちょっとよく検討していただきたいんですが今のところいかがでしょうか。
0:24:55	はい。中部電力の岩瀬ですコメントありがとうございます。
0:25:00	等、えーっ
0:25:02	まずもう少し具体的に、どうしてこのように変更したのか策定したのかというところが検討の考え方とかフローという形でわかるように、具体的に
0:25:14	資料に示すべきという点については承知しました。
0:25:18	ところで先ほど少し鈴木さんからあったんですけども、それは冒頭のところの方に、
0:25:30	もう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:30	特にしっかり、
0:25:32	書いた方が、
0:25:34	良いというご出身。
0:25:36	でよろしかったでしょうか。
0:25:41	もちろん中身の方も具体的に書きますけど冒頭の方にもそれをしっかり示して、
0:25:47	示すべきだというご指摘ということでいいですか。
0:25:51	うん。私は目次上基本方針とか策定方針とかって書かれてるところに、
0:25:57	ちゃんと方針を変えてくださいと。
0:26:04	中部電力のよ。
0:26:07	どうぞ、荒田ですけれども、逐一どの箇所に何を書くかって、何も私たちが言う話じゃないので、
0:26:15	逐一言わないですけど、
0:26:17	日が整然と整理をされていけば、上から読んでいけば方針としてちゃんと読めるところが、
0:26:24	読めないとか、それから私自身ちょっと読んで、非常に何ていうかストレスがたまったのは、
0:26:31	28 ページまでいかないと、策定結果の全容が見えない。
0:26:36	SsOSS II とかって言って、これどういう意味だろう。
0:26:42	増幅を考慮するしないで、その下に階層構造をつけるのかな全然、見えないのはどうしたらどうするつもりなんだろう。
0:26:51	最初思ってしまったて、
0:26:53	ということなのdす。要は結果の全体像が全く 28 ページまでいかないと見えないっていう。
0:27:00	なんかそういう資料構成そのものも、少し資料を読んでいてすごく、何て言うのかな、ストレスがたまるような資料構成になってるんで、そこを直してもらわないと。
0:27:12	いけないなと思いましたがけど、そういう意味で最初の方で何をやってるのかっていうことが本来集約して示されるべきところ何も示されていないから、
0:27:22	ある程度読んでいかないと、わかるものもわからないし、実は何も書いてなくて説明だけ、結果だけ載ってるものもたくさんあるわけですね。
0:27:32	そこら辺をどういうふうの説明されるつもりですか。
0:27:36	せつかく、地震の関係では特定せずのところ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:41	1回説明してもらって、或いはわかりやすいっていう評判終えたんですけど、
0:27:46	そのときの考え方、整理の仕方っていうのはどこに行ってしまったんでしょかっていうのが問題意識です。
0:27:54	以上です。
0:27:58	中部電力の岩瀬ですご指摘ありがとうございます。
0:28:02	正直言いまして、具体のところと冒頭のところ、読みながら、
0:28:10	やりながらちょっと悪い方向に行ってしまったなという形で今ちょっと反省しているのと、
0:28:15	確かに
0:28:17	ご指摘いただいたところの具体性の説明が足りないというのは、認識しましたので、ちょっとご指摘を踏まえて、再整理をさせていただきます。
0:28:34	考え方を言われてる点で、19ページの免震のところとかだと一番最初にガイドを踏まえて、
0:28:45	2倍の周期まで着目しとか内容というよりは、構成なんですけれどもそういう形で書きながら結果まで、
0:28:52	一緒に書いてしまって、何が考え方で、何が
0:28:58	結果なのかというところの整理がわかりにくいというそういうことも含んでいるという理解でよろしかったでしょうか。
0:29:08	民進のところはですね、多分もう6ページ目だから、日本がよくわからないんですよ。
0:29:14	免震構造物は、
0:29:18	免震設計に用いることとするって、多分、何か樽井設計方針を何か言いたいのか。
0:29:24	何かあるのかなと思ったんですけど。
0:29:27	まず、これ免震ガイドの、どちらかというプラントの話なんで、
0:29:31	これ免震ガイドを適用させるものだと思ってやってるのか、何かそもそも免震が出ると関係なくて、役割、耐震構造のものと、
0:29:41	同じようなものですよって説明しようとしているのかがですね。
0:29:45	よくわからない。
0:29:47	急に確かに我々地震動の中では、
0:29:51	2倍の周期まで着目して5秒の中に収まっていれば、SsLを作らなくていいというところはもちろんそうなんですけど、
0:29:58	そうすると、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:00	じゃあ、それを従来の今作ってるSs-Dですかね、ああいうもので代表しようとする、
0:30:05	何を説明しなきゃいけないのかが、
0:30:08	一旦整理を、
0:30:09	されないまま、既存のSs-Dでいいんです。その合理性説明しますと言って、
0:30:16	何を説明しなきゃいけないのか検討しなきゃいけないか整理されないまま、
0:30:20	結果結果というか、こういうことは検討しました、こういうことは検討し、
0:30:24	出てくるので、
0:30:26	まずフローとかやらなければいけ説明しなきゃいけないものっていうのを整理して、にまとめて、
0:30:32	メソの中に多分こう、
0:30:34	何だ
0:30:35	敷地からは距離が離れていけば規模の大きな地震の確認とかって、
0:30:39	というのが多分個別のパートですよ。
0:30:41	やらなければいけないことを整理をしていただいて、その上で、この項目はこうやります今後はこういう考えでこうやりましたって、
0:30:49	やらないと何か漏れがあるのかないのかもよくわからん。
0:30:52	ということです。
0:30:55	あとは断層モデルじゃないや背Ss-Dを決めるときも、何か断層モデルを踏まえとかっていうのがもともと何かスケジュール帳とかにも、
0:31:07	審査対応スケジュールにも書いてあって、踏まえてなんだろうなあとかっていうとなんか 29 ページになって初めて、断層モデルを用いた手法の地震動評価結果の、
0:31:17	形状等もって何か、余計上等っていうものが何か三文字出されて、
0:31:22	それなんかどうなぜこれをどう踏まえていくのかっていうのは、もちろん、特定しての時の資料をもう 1 回読み合わせは、
0:31:30	もちろん、わかるって言えばわかるんですけど、この形状等をどう踏まえるのかとか、なぜこの形状等を踏まえだけを踏まえるのかとか、
0:31:38	そういうところもですね、
0:31:40	何か考え方が見えないまま、
0:31:43	後ろに行くとか何か形状等って言って、何か水平と上下の話をやってるなっていう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:49	いうふうにですね、後ろのページ 29 ページ 30 ページぐらい行って初めてここでわかるってこともある。
0:31:55	ちょっと1、ふた2人ぐらい挙げましたけど、
0:32:01	一応なんでちょっともう一度、
0:32:03	ないで、
0:32:04	多分地震動じゃないチームと言ったらいいですけど、そういうところから見ても、話として筋が、
0:32:12	通るような、上から呼んでいって筋が通るようになってるのかっていうのをもう1回見てですね。
0:32:17	足りないところを出していただいて出し直してください。
0:32:24	中部電力の岩瀬です。ありがとうございます。今のご指摘も踏まえて、
0:32:31	名倉さんの方から少しありましたけれど最初の冒頭のところで、結構全体像が見えないと言ってる中で、どうしてそう作ったのかの考え方も含めて少し後ろの方に、
0:32:44	いかないと出てこないものだとか、あとそもそも書いてないものがあるということだと思いますので、ちょっとそこら辺、全体再検討し直して、
0:32:52	資料を出し直したいと思います。ありがとうございました。
0:32:59	はい。個別に。
0:33:01	書いてあることとか最終的な結果はもしかしたら間違っていないのかもしれないんですけど、
0:33:06	やっぱりこれ何か特定しての時に、
0:33:09	資料のどっかに書いてあるから、わかってくれるよねというような当然、知ってる人間は、その前提で作るし、多分私も他に、他人に説明するときには、
0:33:20	自分が知ってるから谷も知っているだろうと言って、ある程度覚えていてくれるだろうみたいな、期待をして説明してしまうと、
0:33:27	あそこ間が飛び過ぎてるっていうのは、あることなんで、
0:33:30	ちょっともう少しそのあたりは、
0:33:32	資料として落ち着いて作ってください。
0:33:35	はい。中部電力のものでございますご指摘ありがとうございます。
0:33:39	どうしても概要のところ、なるべく文字を減らして多くてわかりやすくして書くところは書くっていうバランスがなん。
0:33:49	難しくですね、ちょっともう一度再点検して、どういった考え方でしっかり作っているかフローを持ちながら、網羅すべき項目っていうのをしっかり整理した上で

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:01	それぞれの項目に対してこういう確認をしてやってますってところがちゃんと読み取れるような形に、改めて整理して、再提出したいと思います。
0:34:14	はい。
0:34:15	お願いします。
0:34:18	はい。
0:34:21	調整が特にとということで、一旦、資料の方もう一度出し直していただいて、
0:34:29	そこからまた1週間ぐらい出てきてからまだ1週間とか一定期間をおいて、ヒアリングと。
0:34:36	いうことにしたいと思いますので、はい。まずはちょっと資料の方、修正、出し直していただくということで、この件はよろしいでしょうか調整か。
0:34:46	はい。ちょっと1点だけ確認させていただきたいことがあって、
0:34:51	今回の浜岡の基準地震動の策定が、非常に重要なものであるということとはなぜかっていうと、
0:35:02	プレート間地震の震源域に敷地があるということもそうなんですけれども、
0:35:08	免震構造今回記載をするということで、
0:35:12	免震ガイドを初めて適用する。
0:35:15	サイトウになるということで、
0:35:18	それでこれは私たちも試行錯誤する部分があるんですけど、
0:35:24	免震の
0:35:26	電子設計に用いる基準地震動、
0:35:29	に関して、
0:35:31	これをどういうふうに審査をするのか。
0:35:34	ということについて、
0:35:35	解釈別記2と、それからガイドに規定されてる内容踏まえて、どういうふうに審査をするかっていうのをお互いによく考えていかなくちゃいけないんですけどちょっと確認したいのは、
0:35:48	問題意識として、
0:35:51	これちょっと質問しますけど、
0:35:54	免震設計に用いる基準地震動を、
0:35:58	従前の基準地震動とは別に策定しない場合であっても、
0:36:03	免震設計に用いる従前の基準地震動について、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:08	やや長周期の地震動が卓越するような地震。
0:36:11	が検討地震として選定されていること。
0:36:15	それから長周期の周波数特性に着目して、
0:36:19	振動評価を実施していること。
0:36:21	これについては、
0:36:23	免震設計を持ち、免震設計に用いる基準地震動を別途策定しなくても、
0:36:30	これを説明しないといけないことだっという認識でよろしいですね。
0:36:35	湯浅さん、質問します。はい中部電力の岩瀬です。正直ガイドの書き方を見ると、今、名倉さんがご指摘すご質問されたところについては、
0:36:47	我々としても少し迷ったところではあるんですけども、
0:36:53	少なくともその点については、説明した方がいいだろうということで、我々としては資料を入れ込んだというふうなところが、現状の判断です。
0:37:08	規制庁の名倉です。そのように読める節もあるんですけど、
0:37:14	そういうふうに要は別記2とか、ガイドの規定からどういうふうに事業者が何を示そうとしているのか。
0:37:22	ということが、実は宣言されていないので、
0:37:26	ガイドのキーワードを拾ってそれに対して説明してるみたいに見えてしまっって、部分的な説明のように感じるんだけど、ただし資料をよく見ると、これ、
0:37:40	説明の仕方次第、あとあと説明の深さをもう少し深くするとか、そういうふうな微調整をしないとイケないのかなあっというふうにちょっと感じました。
0:37:50	そういう意味で今ちょっと意識はあるということなので、
0:37:54	その意識は共通の認識として、どこまでちゃんと説明するのかというところの折り合いをつけるということが多分重要なと思うんですけど。
0:38:05	そこら辺をちょっとよく、今回が一番最初の案件だっということもあるので、少し丁寧に説明すると、それを超えて丁寧に説明すると言っても限度があるんですけど、
0:38:19	どれぐらい、説明するのが、丁寧であって合理的かな、なのかっていうところについて、
0:38:27	少し検討していただきたいなあというふうにちょっと思っています。
0:38:30	今日、意識は疼痛化されているということで確認ができたので、よかったなと思ってるんですけども、今後これについて、どのレベルで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:42	フィッティングさせるかというのを調整していくのかなというふうになんかちょっと思いました。以上です。
0:38:49	中部電力の岩瀬ですありがとうございます。我々もちょうど気にはしていたところで、
0:38:56	ご説明をしてん中で、見えてくるところかなとは思ってたんですけども、
0:39:05	少なくとも、今ご指摘いただいた通り、今、個別に検討した内容を、冒頭のところで何を重視して判断して、何を、あと、
0:39:17	のため確認するという位置付けにするとか、その辺り我々の方としての考えをまず整理して、
0:39:23	冒頭に置くようにしたいと思いますのでそれを踏まえてまた、確認いただければと思います。ありがとうございました。
0:39:35	はい。
0:39:36	ということで、その点を伝えましたので、
0:39:40	他は特に、自分でオカないか確認もなければ、以上で面談を終了したいと思います
0:39:47	よろしいでしょうか。
0:39:48	よろしいですか。
0:39:51	そう。ありがとうございました。
0:39:53	はい。それでは以上で面談の方を終了しますお疲れ様でした。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。